

別記様式1-1

(目標: 平成 年度)

1 持続性の高い農業生産方式の導入に関する目標

(1) 農業経営の概況

	水田	普通畑	うち施設園芸	樹園地	その他	合計
経営面積	a	a	a	a	a	a
労働力	農業従事者	男 人 (うち専従者 人) 女 人 (うち専従者 人)				

注 「経営面積」には、借入地面積及び受託地面積を含む

(2) 農業所得の目標

	現状	目標
生産方式導入作物	万円	万円
その他作物	万円	万円
合計	万円	万円

注 「農業所得」は、販売額から当該生産に要した経費を差し引いた額を記入すること。

(3) 作物別生産方式導入計画

生産方式導入作物		面積	現状	目標
①		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
②		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
③		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
④		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
⑤		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
小計		導入面積	a	a
		全作付面積	a	a
その他作物		作付面積	a	a
合計			a	a

注1 目標年は原則として5年後とすること。

注2 「生産方式導入作物」の上段には、導入しようとする農業生産方式に係る農作物の作付面積を記入し、下段には、当該農作物と同じ種類の農作物の作付面積の合計を記入すること。

注3 「その他作物」には、持続性の高い農業生産方式を導入しない農作物の作付面積の合計を記入すること。

2 目標を達成するために必要な施設の設置、機械の購入その他の措置に関する事項

現 状		計 画			
種類・能力等	規模 (台数等)	種類・能力等	規模 (台数)	導入時期	資金利用

注1 「種類・能力」には、機械・施設の一般的な名称(例:トラクター)及びその能力の程度(馬力、植付け条数等)を記入すること。

注2 資金利用には、自己資金、制度資金(資金名)を記入すること。